



4年生出前講座「水の学習」の実施

6月29日(火)に、4年生が、熊本市上下水道局の出前講座を活用した「水の学習」を行いました。熊本市の水の配水の仕組みや下水処理の方法等についてわかりやすく教えていただきました。「阿蘇での降雨によって地下水となった水が熊本市までたどり着くのに20年かかること」「下水の処理をするのは微生物の力を活用していること」など、驚くことばかりでした。また、最後に水の飲み比べ問題がありました。



出前講座の風景

アメリカ、フランス、日本のミネラルウォーターを飲み比べ日本の水を当てる問題でしたが、ほとんどの子どもたちは正解を選びびっくりしました。ちなみに私はアメリカを選んで外しました。残念。

「ハートの温度計」作戦実施中

企画委員会発案の「ハートの温度計」作戦に取り組んでいます。「友だちのやさしさに触れうれしかったこと」「友だちの素敵な行動」などの気づきを、ハートの用紙に記入して昇降口に掲示しています。まだ取り組みスタートから一週間ですが、高学年掲示板はすでに埋め尽くされようとしています。私たちも気づかない場面で、子どもたちの素敵な行動があったことを知ることができ大変うれしく思います。今後も、感謝とやさしさにあふれる河内小になるよう取り組んでいきたいと思っています。



ハートの温度計

授業参観お世話になりました

7月2日(金)の授業参観は大変お世話になりました。参観時間を分散しての開催でしたが、子どもたちの様子を観ていただき、子どもたちの喜ぶ顔が見られてうれしく思います。子どもたちはいつも以上に張り切っていたようです。1学期も残すところ2週間となりましたが、コロナ禍の中で工夫しながら学校生活を送れたことが何よりです。残り2週間は、1学期のまとめと仕上げに取り組めます。

EM団子づくり

7月2日(金)に、4年生がEM団子づくりを行いました。河内校区町づくり委員会会長の上村さん、せせらぎ会会長の中川さん、村上さん、河内公民館、町づくりセンター等から8名来ていただいて、EM菌の説明、団子づくりの実践指導をしていただきました。EM菌を混ぜて団子状に丸める場面では、やや強めの臭いと闘いながらも協力して完成させました。しばらく乾燥させた後、来週の4年生「川の生き物調べ」の際、河内川に投げる予定です。子どもたちの環境意識を高め、水環境を守る取り組みのスタートとなればいいなと思います。



団子づくりの様子

校長の独り言 (子どもはすごい)

昼休みの運動場は、子どもたちの元気な声と楽しく遊ぶ姿で充満しています。特に、運動場の中央では、5・6年生が男女問わず所狭しとサッカーで遊んでいます。暑さを吹き飛ばす元気な姿を見るのはとても気持ちがよくうらやましくもなります。先日、その様子を見ながら、2年生と一緒にブランコに乗ってみたのですが、気分が悪くなって早々にリタイアしました。やはり子どもはすごい。